

表丹沢方面の自然公園情報

日付：令和6年8月14日（水）

コース：長尾尾根上部-新大日-塔ノ岳-大倉

天気：晴れのち曇り、霧

気温：24℃（14時頃、金冷シ）

●長尾尾根から新大日、塔ノ岳、大倉の巡視をしてきました。



新大日



塔ノ岳

●巡視は、適正利用の普及啓発、登山道施設の点検、自然情報収集などが主たる目的となります。限られた時間で効率よく巡視する必要があるため、可能な場合は資材運搬用のモノレールを使用することもあります。このためパークレンジャーは「モノレール取扱講習」を受講しています。今回は境川林道から長尾尾根までモノレールを利用しました。



●長尾尾根では日差しが眩しかったのに新大日を過ぎたあたりから霧が発生しはじめました。山の斜面に沿って上昇した湿った空気が断熱膨張で冷却され細かい水滴となって漂う「滑昇霧（かっしょうぎり）」だと思われます。霧はあっという間に登山道にも漂いはじめました。



●幸い視界は確保できましたが、登山道には両側を崖に挟まれた細い尾根道や、崩落して危険表示された箇所などもあります。濃霧となれば様々な危険が予測されます。天候の変化に対応できる装備とともに、状況を見極める余裕を持った登山が重要と実感しました。



●大倉尾根を下ると下界は出発時の夏晴れのままでした。山は平地より台風などの影響を早く受けやすいものです。事前の情報収集に努め、無理のない計画で登山を楽しみたいものです。

